



日本遺産「国生みの島・淡路」認定5周年記念



令和3年度 夏季企画展

淡路島発掘

2021.7.22^{holiday} Thu → 8.29^{Sun}

| 観覧時間 | 午前9時30分～午後6時(展示室への入場は午後5時30分まで)
| 休館日 | 月曜日 ※祝日の場合翌平日
| 観覧料 | 大人: 200 (150) 円 | 大学生: 150 (100) 円 | 高校生以下無料
※()は20名以上の団体料金 ※障害者手帳提示で本人は75%減免、介助者1名まで無料 ※70歳以上の方は大人料金の半額
| 主催 | 兵庫県立考古博物館 | 共催 | 兵庫県立歴史博物館ひょうご歴史研究室 | 後援 | 淡路島日本遺産委員会

触れる・体感する、考古学のワンダーランド。
兵庫県立考古博物館
Hyogo Prefectural Museum of Archaeology



①弥生土器 細頸壺/下内膳遺跡(洲本市) ②有舌尖頭器/楠谷遺跡(南あわじ市:写真提供同市教委) ③横杓子/下加茂遺跡(洲本市) ④子持勾玉/雨沢遺跡(南あわじ市) ⑤軒丸瓦・軒平瓦/淡路国分寺(南あわじ市:写真提供同市教委)

兵庫県立歴史博物館ひょうご歴史研究室 主催

記念シンポジウム

要予約

当館講堂・定員 72 名【無料】

予約受付期間6月8日(火)～
応募〆切7月13日(火)必着

「考古学と文献史学からみた古代の淡路 -海人と国生み神話-」

8月1日(日) 13:00～16:30 (12:15 開場)

講師《考古学》伊藤宏幸(淡路市教育委員会)

「淡路の海人と渡来人」

《古代史》坂江渉(ひょうご歴史研究室)

「国生み神話と淡路の海人」

司会《考古学》中村弘(兵庫県立考古博物館)

《古代史》古市晃(神戸大学)

◆シンポジウムに関する問い合わせ先

兵庫県立歴史博物館ひょうご歴史研究室 ☎079-288-9011

シンポジウムの予約方法 ※応募多数の場合抽選。当選・落選に関わらず、抽選結果をお知らせ致します。

▶往復はがきでの予約

●往復はがきに、下記の内容を記入して下さい。

①8月1日の記念シンポジウム参加希望 ②氏名(フリガナ)(1枚につき1名)

③住所と郵便番号 ④電話番号(当日連絡のつく番号)

⑤歴史博物館友の会会員の方は会員番号

送付先(往信)670-0012 姫路市本町68 兵庫県立歴史博物館ひょうご歴史研究室

▶オンラインでの予約

●兵庫県立歴史博物館ひょうご歴史研究室ホームページより予約いただけます。

バックヤード見学ツアー 当日受付

博物館の舞台裏をご案内します

7月28日(水)、8月4日(水)、8月18日(水)、8月25日(水)

開催時間：13:30～14:20、14:30～15:20

定員：各回 10名

受付：館内メインホール【要観覧券】



講演会

要予約

予約受付期間6月8日(火)～
応募〆切7月20日(火)必着

当館講堂・定員 72 名【無料】

「淡路島の考古学を楽しむ」

中川 渉(当館学芸員)

8月7日(土) 13:30～15:00 (12:45 開場)

講演会の予約方法 ※応募多数の場合抽選。当選・落選に関わらず、抽選結果をお知らせ致します。

▶往復はがきでの予約

●往復はがきに、下記の内容を記入して下さい。

①開催日・講演会名 ②氏名(フリガナ)(1枚につき1名)

③住所と郵便番号 ④電話番号(当日連絡のつく番号)

送付先(往信)675-0142 加古郡播磨町大中 1-1-1 兵庫県立考古博物館 学芸課

▶オンラインでの予約

●当館ホームページより予約いただけます。



アクセス

電車 | JR 土山駅南口から「であいのみち」を徒歩15分

・山陽電車播磨町駅から喜瀬川に沿って徒歩25分

車 | 第2神明/加古川バイパス明石西ICから約3km

※博物館に駐車場はありません。できるだけ公共交通機関をご利用

ください。周辺には播磨町大中遺跡公園駐車場(64台/有料)と播磨

町野添であい公園駐車場(50台/有料)があります。

〒675-0142 加古郡播磨町大中 1-1-1

電話 | 079-437-5589

H P | <https://www.hyogo-koukohaku.jp/>



『貴船神社遺跡製塩風景(想像図)』作画：小東憲朗

触れる・体感する、考古学のワンダーランド。

兵庫県立考古博物館

Hyogo Prefectural Museum of Archaeology



入館にあたっては新型コロナウイルス感染防止対策にご協力をお願いします。